

# 疾病予防対策実施計画書

①事業名	健康づくり推進事業						
②課名・担当名	③補助・単独	④新規・継続	⑤実施期間(始)～(終)	⑥会計区分			
健康増進課・観光課・介護保険課	補助・単独	継続	25年度 ～ 27年度	一般会計			
⑦健康増進計画施策の体系							
計画の方向性	食と運動(身体活動・スポーツ)による健康づくりの推進		健康分野	栄養・運動			
分野別の方向性	日常生活で気軽に楽しく体を動かす習慣づくり		施策	食生活や運動などの環境づくりの取り組み			
⑧ 事業概要	対象〔誰(何)を対象として〕						
	市民	○疾病予防の分析 ○健康づくりの基本となる運動教室の開催 ○予防に関する各種教室の開催					
	手段〔どのような方法で行うのか〕						
	○セラピーロードの活用によるウォーキング教室の開催 ○国保データシステムにより疾病の分析を行い、各種健康づくり教室を行う ○民間企業(保健農園ホテル・フフやまなし等)を活用した健康教室の開催 ○「減塩」について食生活改善推進委員を通じて啓発を行う。 ○市民が主体的に健康づくりについて考え、運動など健康を増進するための取り組みについて話し合いを行い、地区の中で実践する。						
⑨ 事業内容	平成25年度	平成26年度		平成27年度			
	・ウォーキング教室の開催 ◎データシステムによる疾病状況の分析による効果的な健康づくりのための教室検討 ・「健康を語る会」の開催及び地区での健康づくりの実践(モデル地区) ◎「減塩」について講演会及び研修会の実施 ◎地区料理教室の開催【減塩について】  ◎については計画における新規事業	◎セラピー体験教室の開催 ・ウォーキング教室の開催回数が増 ◎データシステムによる疾病状況の分析による効果的な健康づくり教室の開催 ◎各地区保健衛生委員等との連携の強化 ◎「減塩」について講演会及び研修会の実施 ◎地区料理教室の開催【減塩について】 ・「健康を語る会」の開催及び地区での健康づくりの実践の継続		◎セラピー体験教室の開催 ・ウォーキング教室の開催回数が増 ◎データシステムによる疾病状況の分析による効果的な健康づくり教室の開催 ◎保健衛生委員等の連携強化により各種健康づくり教室の実施。 ◎地区料理教室の開催 ・「健康を語る会」の地区の拡大を図り健康づくりの実践			
⑩ 指標	平成25年度		平成26年度		平成27年度		
	単位	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	
ウォーキング教室	人	100		150		200	
健康づくり教室教室	回	疾病分析により開催回数の目標値を設定					
健康を語る会	区	9		9		13	
セラピー体験教室	回			3		5	
⑪ 今後の展望・課題	⑫事業費(千円)		合計(3カ年)		平成25年度	平成26年度	平成27年度
	財源内訳	国費	300		100	100	100
県費		0					
起債		0					
⑬その他		その他	0				
	一般	1,150		200	450	500	
	計	1,450		300	550	600	

# 疾病予防対策実施計画書

①事業名	体力づくり、体力向上事業							
②課名・担当名	③補助・単独	④新規・継続	⑤実施期間(始)～(終)	⑥会計区分				
生涯学習課スポーツ振興担当	単独	新規	25年度 ～ 27年度	一般会計				
⑦健康増進計画施策の体系								
計画の方向性	食と運動(身体活動・スポーツ)による健康づくりの推進			健康分野	栄養・運動			
分野別の方向性	日常生活で気軽に楽しく体を動かす習慣づくり		施策	日常の身体活動や運動の必要性について普及啓発				
⑧事業概要	対象〔誰(何)を対象として〕		意図〔この事業によって、どのようにしたいのか〕					
	◇市民		○身体運動のきっかけづくり ○日常生活における体力づくり ○自主的かつ積極的に行うスポーツ活動の促進					
	手段〔どのような方法で行うのか〕							
	○毎日、運動を行うきっかけづくりとして、誰もができ、全身運動の効果がある身体運動の研究し、普及する。 ○体力・健康測定を実施し、自らの体力、運動能力を知り、健康管理に役立て、継続的に運動を行うことを助長する。							
⑨事業内容	平成25年度		平成26年度			平成27年度		
	・誰もが気軽にでき、日常的にできる運動を検討する。 ◎体力・健康測定の実施計画を検討する。		・誰もが気軽にでき、日常的に行う運動を普及する。 ◎地区ごとに、体力・健康測定を実施し、自らの体力、運動能力を知り、健康管理に役立て、継続的に運動を行うことを助長する。			・誰もが気軽にでき、日常的に行う運動を普及する。 ◎地区ごとに、体力・健康測定を実施し、自らの体力、運動能力を知り、健康管理に役立て、継続的に運動を行うことを助長する。		
◎については計画における新規事業								
⑩指標		単位	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
体力測定・健康測定実施回数		回	5		9		9	
体力測定・健康測定参加者数		人	200		500		600	
⑪今後の展望・課題		⑫事業費(千円)	合計(3カ年)		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
⑬その他		財源内訳	国費					
			県費					
			起債					
			その他					
			一般	450	0	200	250	
			計	450	0	200	250	

# 疾病予防対策実施計画書

①事業名	特定健康診査事業						
②課名・担当名	③補助・単独	④新規・継続	⑤実施期間(始)～(終)	⑥会計区分			
健康増進課	補助・単独	継続	25年度 ～ 27年度	一般会計 国民健康保険特別会計			
⑦健康増進計画施策の体系							
計画の方向性	一次予防の継続的な取り組みと重症化予防の推進			健康分野	保健・医療		
分野別の方向性	ライフスタイルに応じた健康づくりの実践		施策	健診の重要性を訴え、二次予防に取り組む			
⑧ 事業概要	対象〔誰(何)を対象として〕	意図〔この事業によって、どのようにしたいのか〕					
	市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定・基本健診の受診率の向上を図り、メタボリック症候群や糖尿病の予備軍などの生活習慣病の早期発見と生活習慣を改善する。</li> <li>・正しい健康意識の普及及び啓発を図り、健康保持及び増進を図る。平成25年度より、新規取り組むこととした20～39歳以下の基本健診を実施することで、生活習慣病の早期発見に努め、健康づくりに自覚をもつことができる市民を増やす。健康な市民を増やすことで、医療費の抑制を図る。</li> </ul>					
	手段〔どのような方法で行うのか〕						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間ドック助成額を拡大し、受診率の向上を図る。</li> <li>・基本健診の対象年齢を引き上げ、生活習慣病の早期発見・治療につなげる。</li> <li>・特定健診意向調査を実施し未受診者の意向に配慮し、具体的な受診しやすい環境を整備し、受診率の向上を図る。</li> </ul>						
⑨ 事業内容	平成25年度	平成26年度			平成27年度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・39歳以下の職場で受診する機会のない人への基本健診の実施</li> <li>・クレアチニン検査項目の追加</li> <li>・未受診者に受診勧奨通知ハガキ(12月)</li> <li>・未受診者の健診実施(1月)</li> <li>◎職場健診受診者のデータ収集による受診率の向上</li> <li>◎データシステムによる疾病状況の分析による効果的な疾病予防教室の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・39歳以下の職場で受診する機会のない人への基本健診の実施</li> <li>・クレアチニン検査項目の継続</li> <li>・未受診者に受診勧奨通知ハガキ(12月)</li> <li>・未受診者の健診実施(1月)</li> <li>◎職場健診受診者のデータ収集による受診率の向上</li> <li>◎人間ドック助成額の拡大</li> <li>◎特定健診対象者に意向調査の実施</li> <li>◎未受診者への電話勧奨の実施</li> <li>◎疾病データ分析結果による疾病予防教室の開催</li> <li>◎検診カレンダーの作成、配布</li> <li>◎保健衛生委員等の連携</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・39歳以下の職場で受診する機会のない人への基本健診の実施</li> <li>・クレアチニン検査項目の継続</li> <li>・未受診者に受診勧奨通知ハガキ(12月)</li> <li>・未受診者の健診実施(1月)</li> <li>◎職場健診受診者のデータ収集による受診率の向上</li> <li>◎人間ドック助成額の拡大継続</li> <li>◎未受診者への電話勧奨の実施</li> <li>◎疾病データ分析結果による疾病予防教室の開催</li> <li>◎検診カレンダーの作成、配布</li> <li>◎保健衛生委員等の連携</li> </ul>		
	◎については計画における新規事業						
⑩指標		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		単位	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
特定健診受診率			40%		50%	60%	
疾病予防教室		疾病分析により開催回数の目標値を設定					
⑪今後の展望・課題		⑫事業費(千円)	合計(3カ年)		平成25年度	平成26年度	平成27年度
⑬その他		財源内訳	国費	15,934	4,494	5,200	6,240
			県費	15,934	4,494	5,200	6,240
			起債				
			その他				
			一般	113,698	31,898	39,500	42,300
		計	145,566	40,886	49,900	54,780	

# 疾病予防対策実施計画書

①事業名	がん検診推進事業										
②課名・担当名	③補助・単独		④新規・継続		⑤実施期間(始)～(終)		⑥会計区分				
健康増進課	補助・単独		継続		25年度 ～ 27年度		一般会計				
⑦健康増進計画施策の体系											
計画の方向性	一次予防の継続的な取り組みと重症化予防の推進			健康分野		保健・医療					
分野別の方向性	ライフスタイルに応じた健康づくりの実践			施策		健診の重要性を訴え、二次予防に取り組む					
⑧ 事業 概要	対象〔誰(何)を対象として〕										
	市民	○がん検診(肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん)の受診率の向上を図る。 ○クーポン対象者(乳がん・子宮がん・大腸がん)の受診率の向上を図る。									
	手段〔どのような方法で行うのか〕										
	○広報活動(広報・CATV等)により、制度の周知を図る。 ○健診対象者に個人通知する。 ○女性のがん検診の未受診者対策 ○がん検診推進事業の実施 ○市民の人が受診しやすい検診体制の確立 ○がん予防に対する意識啓発の実施 ○前立腺がん検診の導入										
⑨ 事業 内容	平成25年度		平成26年度			平成27年度					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クーポン対象者の受診勧奨の実施</li> <li>・広報活動実施(広報・CATV)</li> <li>・検診受診者の利便性の向上 (休日検診予約・巡回検診の実施)</li> <li>・前立腺がん検診の導入</li> <li>◎がん予防講座の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・クーポン対象者の受診勧奨の実施</li> <li>・広報活動実施(広報・CATV)</li> <li>・検診受診者の利便性の向上 (休日検診予約・巡回検診の実施)</li> <li>・前立腺がん検診の継続</li> <li>◎がん予防講座の実施</li> <li>◎前年度がん検診受診者への受診勧奨(案内の送付)</li> <li>◎個別医療がん検診の導入</li> <li>◎電話勧奨の実施</li> <li>◎保健衛生委員等の連携</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・クーポン対象者の受診勧奨の実施</li> <li>・広報活動実施(広報・CATV)</li> <li>・検診受診者の利便性の向上 (休日検診予約・巡回検診の実施)</li> <li>・前立腺がん検診の継続</li> <li>◎がん予防講座の実施</li> <li>◎前年度がん検診受診者への受診勧奨(案内の送付)</li> <li>◎個別医療がん検診の導入</li> <li>◎電話勧奨の実施</li> <li>◎保健衛生委員等の連携</li> </ul>					
	◎については計画における新規事業										
⑩指 標		単位	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
肺がん検診			25%		30%		40%				
胃がん健診			20%		30%		40%				
大腸がん検診			20%		30%		40%				
乳がん検診			30%		32%		35%				
子宮がん検診			25%		27%		30%				
⑪今後の展望・課題		⑫事業費(千円)		合計(3カ年)		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
○受診率の向上により医療費の抑制を図る。		財 源 内 訳	国費	12,321	4,107	4,107	4,107	4,107	4,107	4,107	
			県費	2,448	816	816	816	816			
			起債								
			⑬その他	その他	393	131	131	131	131		
		一般	110,946	33,546	36,900	40,500					
		計	126,108	38,600	41,954	45,554					

# 疾病予防対策実施計画書

①事業名	医療費適正化事業							
②課名・担当名	③補助・単独		④新規・継続		⑤実施期間(始)～(終)		⑥会計区分	
健康増進課・介護保険課	補助・単独		継続		25年度 ～ 27年度		国民健康保険特別会計	
⑦健康増進計画施策の体系								
計画の方向性	一次予防の継続的な取り組みと重症化予防の推進				健康分野		保健・医療	
分野別の方向性	ライフスタイルに応じた健康づくりの実践			施策		医療費の抑制		
⑧ 事業概要	対象〔誰(何)を対象として〕		意図〔この事業によって、どのようにしたいのか〕					
	市民		○重複頻回受診者に対し、保健師による訪問指導を実施することにより、医療費の抑制を図る。 ○ジェネリック医薬品の利用促進及びお薬手帳の活用により、自己負担の軽減及び医療費の抑制につなげる。					
	手段〔どのような方法で行うのか〕							
	○重複頻回受診者に対する、保健師による訪問指導。 ○広報、ホームページ、CATV等を利用した広報活動。 ○各課における訪問指導等の際の、ジェネリック医薬品及びお薬手帳の普及啓発。 ○国保被保険者に対し、ジェネリック医薬品を利用した場合の差額をお知らせする、ジェネリック医薬品差額通知を送付。 ○医師会、薬剤師会等関係機関との連携。							
⑨ 事業内容	平成25年度		平成26年度			平成27年度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師による訪問指導の実施</li> <li>・広報活動実施(広報、ホームページ等)</li> <li>◎各課保健師による訪問指導の際の、ジェネリック医薬品及びお薬手帳の普及啓発(介護者を含む)</li> <li>・ジェネリック医薬品差額通知の送付</li> <li>◎医師会、薬剤師会等関係機関への、ジェネリック医薬品普及の協力要請</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師による訪問指導の実施</li> <li>・広報活動実施(広報、ホームページ等)</li> <li>◎各課保健師による訪問指導の際の、ジェネリック医薬品及びお薬手帳の普及啓発(介護者を含む)</li> <li>・ジェネリック医薬品差額通知の送付</li> <li>◎医師会、薬剤師会等関係機関への、ジェネリック医薬品普及の協力要請</li> <li>◎差額通知送付後の効果の検証及び効果的な方策の検討と実施</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師による訪問指導の実施</li> <li>・広報活動実施(広報、ホームページ等)</li> <li>◎各課保健師による訪問指導の際の、ジェネリック医薬品及びお薬手帳の普及啓発(介護者を含む)</li> <li>・ジェネリック医薬品差額通知の送付</li> <li>◎医師会、薬剤師会等関係機関への、ジェネリック医薬品普及の協力要請</li> <li>◎差額通知送付後の効果の検証及び効果的な方策の検討と実施</li> </ul>		
	◎については計画における新規事業							
	⑩指標		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	単位	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
重複頻回受診者訪問指導人数 (対象:約200人)	人	20		30		35		
指導後3ヶ月のレセプト枚数及び受診回数の減少人数割合	%	75		80		90		
国民健康保険ジェネリック医薬品差額通知送付	回	2		2		2		
国民健康保険ジェネリック医薬品利用割合(数量ベース)	%	23		25		30		
⑪今後の展望・課題		⑫事業費(千円)		合計(3カ年)		平成25年度	平成26年度	平成27年度
⑬その他		財源内訳		国費	111	37	37	37
				県費	5,496	610	2,443	2,443
				起債				
				その他				
				一般	456	112	172	172
				計	6,063	759	2,652	2,652

# 疾病予防対策実施計画書

①事業名	在宅医療の推進										
②課名・担当名	③補助・単独	④新規・継続	⑤実施期間(始)～(終)		⑥会計区分						
介護保険課介護予防担当	補助・単独	新規	25年度 ～ 27年度		介護保険特別会計						
⑦健康増進計画施策の体系											
計画の方向性	一次予防の継続的な取り組みと重症化予防の推進			健康分野	保健・医療						
分野別の方向性	ライフスタイルに応じた健康づくりの実践		施策	在宅医療の推進							
⑧ 事業 概要	対象〔誰(何)を対象として〕		意図〔この事業によって、どのようにしたいのか〕								
	市民		○身近にある在宅医療・在宅療養に関する支援体制を活用し、疾病を抱えても住み慣れた生活の場で療養し自分らしい生活が続けることができる。(在宅医療推進により、医療費の自己負担の軽減と医療費の抑制を図る)								
	手段〔どのような方法で行うのか〕										
	○在宅医療・在宅療養を浸透させるための普及啓発 住民への普及啓発として講演会の開催 地域にある在宅医療・介護資源などをホームページやリーフレットで情報提供する(峡東保健所と連携) ○在宅医療推進のため関係者の連携を強化する。 各医療機関との連絡会の継続										
⑨ 事業 内容	平成25年度		平成26年度			平成27年度					
	・在宅医療・在宅療養を浸透させるための普及啓発 住民への普及啓発として講演会の開催 地域にある在宅医療・介護資源などをホームページやリーフレットで情報提供する。 (峡東保健所と連携) ・在宅医療推進のため関係者の連携を強化する。 各医療機関との連絡会の継続 継続看護連絡票等の活用		・在宅医療・在宅療養を浸透させるための普及啓発 地域にある在宅医療・介護資源などをホームページやリーフレットで情報提供する。 (峡東保健所と連携) ・在宅医療推進のため関係者の連携を強化する。 各医療機関との連絡会の継続 継続看護連絡票等の活用			・在宅医療・在宅療養を浸透させるための普及啓発 地域にある在宅医療・介護資源などをホームページやリーフレットで情報提供する。 (峡東保健所と連携) ・在宅医療推進のため関係者の連携を強化する。 各医療機関との連絡会の継続 継続看護連絡票等の活用					
⑩指 標		平成25年度		平成26年度		平成27年度					
		単位	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
訪問診療を受けた患者数		人	230		250		300				
⑪今後の展望・課題		⑫事業費(千円)		合計(3カ年)		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
⑬その他		財源内訳		国費		300	100	100	100		
				県費							
				起債							
				その他							
		一般									
		計		300	100	100	100				



# 疾病予防対策実施計画書

①事業名	地域生活支援事業						
②課名・担当名	③補助・単独	④新規・継続	⑤実施期間(始)～(終)	⑥会計区分			
福祉事務所 障害福祉担当	単独		25年度 ～ 27年度	一般会計			
⑦健康増進計画施策の体系							
計画の方向性	一次予防の継続的な取り組みと重症化予防の推進			健康分野	保健・医療		
分野別の方向性	ライフスタイルに応じた健康づくりの実践		施策	相談及び訪問指導			
⑧事業概要	対象〔誰(何)を対象として〕	意図〔この事業によって、どのようにしたいのか〕					
	精神障害者	○在宅により、地域における精神障害者の日常生活を支援することにより、精神障害者の自立と社会参加を促進する。 ○5年未満の入院患者に対して地域移行を推進するための支援を病院と協同実施し、精神障害者の自立と社会復帰を促進する。					
	手段〔どのような方法で行うのか〕						
	○精神障害者の医療状況(通院・入院別)の分析 ○関係機関と協議・打ち合わせを行い、精神障害者の再入院予防に訪問業務の充実(訪問保健師)						
⑨事業内容	平成25年度	平成26年度			平成27年度		
	◎精神障害者の分析 ・在宅障害者への訪問・生活指導  ◎については計画における新規事業	◎精神障害者の分析 ・在宅障害者への訪問・生活指導 ◎入院患者の医療機関との打ち合わせ及び在宅への指導			◎精神障害者の分析 ・在宅障害者への訪問・生活指導 ◎入院患者の医療機関との打ち合わせ及び在宅への指導		
⑩指標		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		単位	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
在宅訪問業務(実人員)		件	65		68		70
入院患者支援(実人員)		件	0		1		3
⑪今後の展望・課題		⑫事業費(千円)	合計(3カ年)		平成25年度	平成26年度	平成27年度
入院患者の減少により医療費の抑制を図る		財源内訳	国費				
			県費				
			起債				
			⑬その他	その他			
		一般					
		計	0		0		0

# 疾病予防対策実施計画書

①事業名	成人大学講座(生きがいがづくりと健康づくりにつながる講座開設)									
②課名・担当名	③補助・単独	④新規・継続	⑤実施期間(始)～(終)	⑥会計区分						
生涯学習課・生涯学習担当	単独	継続	26年度～27年度	一般会計						
⑦健康増進計画施策の体系										
計画の方向性	市民の主体的な健康づくりの推進			健康分野	休養・こころの健康					
分野別の方向性	積極的に休養をとり、楽しみや生きがいのある心豊かな生活の実現		施策	生涯学習の推進						
⑧ 事業概要	対象〔誰(何)を対象として〕		意図〔この事業によって、どのようにしたいのか〕							
	◇市民		○市民レベルでの生涯学習の推進 ○生きがいがづくり ○心の健康づくり ○地域づくりに貢献できる人材育成							
	手段〔どのような方法で行うのか〕									
	○毎年度実施している成人大学講座は、心の健康づくりに寄与しているが、さらに健康をテーマとした講座を開催し健康づくりに対する意識の高揚、きっかけづくりとしての側面を強化する。(平成25年度に開催する健康をテーマとした講座は3講座) ○平成25年度は9月～1月まで全17回開催するが、講座期間・回数は年度ごとに検討する。 ○成人大学講座にはいくつかの目的があるが、特に、健康づくりの視点から講座内容を検討する。 ○講座開催にあたっては、健康増進課、介護保険課など健康づくりの関係課と連携する。									
⑨ 事業内容	平成25年度		平成26年度			平成27年度				
	・開催日程 平成25年9月5日～平成26年1月23日 ・参加資格 市内在住・在勤の一般成人・ことぶき勤学院受講生 ・テーマ 「知識を得るだけじゃもったいない！学んで、話して、仲間づくり・地域づくりしよう！」 ・講座数 17講座(うち健康をテーマとして講座は3講座…健康増進課、介護保険課と共催)		※内容は平成25年度のほぼ同じだが、日程、テーマ、講座数・内容、については改めて検討する。 ※健康をテーマとして講座を健康増進課、介護保険課と共催で実施する。(最低3講座)			※内容は平成25年度のほぼ同じだが、日程、テーマ、講座数・内容、については改めて検討する。 ※健康をテーマとして講座を健康増進課、介護保険課と共催で実施する。(最低3講座)				
⑩指 標		単位	平成25年度		平成26年度		平成27年度			
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
講座開設数		回	17		17		17			
定員の充足率		%	60		65		70			
⑪今後の展望・課題		⑫事業費(千円)	合計(3カ年)		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
⑬その他		財源内訳	国費	0	0	0	0	0	0	
			県費	0	0	0	0	0		
			起債	0	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0	0		
			一般	465	155	155	155	155		
		計	465	155	155	155	155	155		